



2025年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2025年2月14日

上場会社名 株式会社ナルネットコミュニケーションズ 上場取引所 東
コード番号 5870 URL <https://www.nal-mt.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 隆志
問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 東村 大介 (TEL) 0568 (20) 9111
配当支払開始予定日 —
決算補足説明資料作成の有無 : 有
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期第3四半期の業績 (2024年4月1日~2024年12月31日)

(1) 経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	6,176	7.5	152	△55.4	144	△56.1	65	△64.8
2024年3月期第3四半期	5,744	—	340	—	328	—	184	—

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2025年3月期第3四半期	12.21	—	—	—
2024年3月期第3四半期	35.02	—	—	—

- (注) 1. 当社は、2023年3月期第3四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2024年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率は記載していません。
2. 当社は、2023年8月27日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して「1株当たり四半期純利益」を算定しております。
3. 「潜在株式調整後1株当たり四半期純利益」については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため、記載していません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第3四半期	9,635	—	3,255	—	33.8	—
2024年3月期	9,573	—	3,271	—	34.2	—

(参考) 自己資本 2025年3月期第3四半期 3,255百万円 2024年3月期 3,271百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2024年3月期	—	0.00	—	15.00	15.00	—
2025年3月期	—	0.00	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	—	—	15.00	15.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当り 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	8,354	108.9	359 ~408	68.1 ~77.4	348 ~397	68.0 ~77.6	190 ~222	62.3 ~72.8	35.63	~41.63

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2025年3月期3Q	5,332,100株	2024年3月期	5,332,100株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2025年3月期3Q	一株	2024年3月期	一株
------------	----	----------	----

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2025年3月期3Q	5,332,100株	2024年3月期3Q	5,278,136株
------------	------------	------------	------------

(注) 当社は、2023年8月27日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前事業年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定して、「期中平均株式数」を算定しております。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査 : 無
法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 経営成績等の概況（3）業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況	2
(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
第3四半期累計期間	6
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(セグメント情報等)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	7

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期累計期間の経営成績の概況

当第3四半期累計期間における我が国経済は、雇用・所得環境の改善するなか、個人消費や設備投資に持ち直しの動きがみられるなど、景気は緩やかな回復基調で推移しました。一方で、海外における政情不安や物価上昇、金融資本市場の変動等の影響には引き続き注意が必要であり、景気の動向は依然として不透明な状況が続いております。

このような経済環境のもと、当社は、EV化や自動運転化など、「100年に一度の大変革期」と言われる自動車を取り巻く環境の変化や、「所有から利用へ」という消費の変化に対応するため、幅広いサービスに対応できるシステム開発を推進し、車両管理業務をより効率的に受託できる体制を構築することで事業領域の拡大を図っております。

当第3四半期累計期間におきましては、2024年5月に伊藤忠エネクス株式会社が運営する車関連商材のECサイト「EneStore」と連携し、同サイトが取り扱う高品質・低価格なプライベートブランド商品を提携整備工場へ提供することで、利便性の向上や仕入コストの低減による収益改善に貢献しております。新たな事業領域への取り組みといたしましては、2024年8月に株式会社WECARSと当社の提携整備工場ネットワークを活用する基本取引契約を締結いたしました。当社が長年蓄積してきたメンテナンス管理のノウハウを中古車マーケットにおける整備品質のニーズへ対応する取り組みを進めております。また、2024年9月に株式会社IDOM CaaS Technology（以下「ICT」という。）と業務提携契約を締結いたしました。ICTは、カーリース、レンタカー、カーローンなどのCaaS（Car as a Service）を展開しており、当社の持つ豊富な自動車整備データ及び提携整備工場ネットワークを活用することにより、適切なメンテナンスの実現と全国各地のユーザーが近隣工場でサービスを受けることができる利便性を提供しております。

主力のメンテナンス受託事業におきましては、当初計画していた一部案件の受注遅れが発生しましたが、新車リース案件の新規受注獲得により2024年12月末時点の管理台数は、80,969台となり前年同期比で7.8%の増加となりました。売上原価につきましては、調達コストの合理化や整備内容の適正化等の取り組みに努めておりますが、新車リース案件の新規受注において冬タイヤ支給を付帯するメンテナンス受託契約が増加した影響により、契約初年度での冬タイヤ関連の支給コストが想定を上回り発生したことで売上総利益につきましては前年を下回る結果となりました。

MLS（マイカーリースサポート）事業におきましては、マーケットの成長に伴い順調に推移し、2024年12月末時点の管理台数は82,169台となり前年同期比13.2%の増加となりました。BPO（ビジネス・プロセス・アウトソーシング）事業、その他事業を合わせた2024年12月末時点の総管理台数は197,687台となり前年同期比で11.0%の増加となりました。

これらの結果、当第3四半期累計期間の業績は、売上高6,176百万円（前年同期比7.5%増）、営業利益152百万円（前年同期比55.4%減）、経常利益144百万円（前年同期比56.1%減）、四半期純利益65百万円（前年同期比64.8%減）となりました。

なお、当社は自動車関連BPO事業の単一セグメントのため、事業のセグメント別業績については記載しておりません。

(2) 当四半期累計期間の財政状態の概況

(資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産は、4,251百万円となり、前事業年度末と比べ267百万円増加いたしました。これは主に売掛金及び契約資産が325百万円、その他に含まれる未収入金が62百万円増加し、現金及び預金が134百万円減少したことによるものであります。固定資産は、5,383百万円となり、前事業年度末と比べ206百万円減少いたしました。これは主にソフトウェア仮勘定が47百万円増加し、顧客関連資産が142百万円、のれんが77百万円、建物及び構築物が15百万円減少したことによるものであります。

この結果、資産合計は、9,635百万円となり、前事業年度末と比べ61百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債は、4,546百万円となり、前事業年度末と比べ503百万円増加いたしました。これは主に買掛金が474百万円、短期借入金が170百万円、契約負債が113百万円増加し、未払法人税等が242百万円減少したことによるものであります。固定負債は、1,833百万円となり、前事業年度末と比べ426百万円減少いたしました。これは主に長期借入金が426百万円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、6,379百万円となり、前事業年度末と比べ77百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産合計は、3,255百万円となり、前事業年度末と比べ15百万円減少いたしました。これは主に四半期純利益65百万円及び剰余金の配当79百万円によるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

最近の業績動向などを踏まえ、2024年5月15日に公表いたしました2025年3月期の業績予想を修正いたしました。

詳細につきましては、本日(2025年2月14日)公表いたしました「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、本資料は発表日現在において入手可能な情報に基づいた見通しであり、実際の金額は、今後の様々な要因によって変動する場合があります。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,026,938	892,381
売掛金及び契約資産	2,700,179	3,025,368
リース債権及びリース投資資産	180,121	166,280
商品	7,121	29,774
貯蔵品	4,585	4,966
その他	65,075	132,920
流動資産合計	3,984,021	4,251,691
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	397,083	381,152
貸貸資産（純額）	6,668	9,691
工具、器具及び備品（純額）	7,735	7,302
土地	267,040	267,040
リース資産（純額）	19,311	11,636
有形固定資産合計	697,839	676,824
無形固定資産		
のれん	1,592,879	1,515,804
顧客関連資産	2,912,500	2,770,050
ソフトウェア	97,666	87,327
ソフトウェア仮勘定	235,316	283,158
その他	2,693	2,693
無形固定資産合計	4,841,055	4,659,034
投資その他の資産		
その他	51,623	48,554
貸倒引当金	△917	△917
投資その他の資産合計	50,705	47,636
固定資産合計	5,589,600	5,383,495
資産合計	9,573,622	9,635,187

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第3四半期会計期間 (2024年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,280,345	1,755,229
短期借入金	580,000	750,000
1年内返済予定の長期借入金	307,658	305,992
リース債務	15,808	5,186
未払法人税等	243,446	1,325
契約負債	1,144,350	1,257,796
賞与引当金	78,620	42,846
その他	392,741	428,247
流動負債合計	4,042,970	4,546,624
固定負債		
長期借入金	1,227,020	800,692
リース債務	4,362	6,926
退職給付引当金	135,940	142,049
繰延税金負債	892,164	883,534
固定負債合計	2,259,487	1,833,202
負債合計	6,302,458	6,379,826
純資産の部		
株主資本		
資本金	76,790	76,790
資本剰余金	2,614,790	2,614,790
利益剰余金	577,176	562,325
株主資本合計	3,268,757	3,253,906
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,406	1,454
評価・換算差額等合計	2,406	1,454
純資産合計	3,271,163	3,255,361
負債純資産合計	9,573,622	9,635,187

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
売上高	5,744,071	6,176,283
売上原価	4,073,547	4,595,591
売上総利益	1,670,524	1,580,692
販売費及び一般管理費	1,329,817	1,428,669
営業利益	340,707	152,022
営業外収益		
受取利息	1	21
受取配当金	333	426
固定資産売却益	5,921	—
補助金収入	—	1,180
その他	1,515	458
営業外収益合計	7,771	2,087
営業外費用		
支払利息	9,649	9,661
上場関連費用	8,921	—
株式交付費	1,449	—
その他	5	120
営業外費用合計	20,025	9,782
経常利益	328,453	144,327
税引前四半期純利益	328,453	144,327
法人税、住民税及び事業税	190,755	87,328
法人税等調整額	△47,162	△8,131
法人税等合計	143,593	79,196
四半期純利益	184,860	65,130

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報等)

当社は、自動車関連BPO事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期累計期間に係る減価償却費(のれん及び顧客関連資産を除く無形固定資産に係る償却費を含む。)、のれん償却額及び顧客関連資産償却額は、次のとおりであります。

	前第3四半期累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年12月31日)
減価償却費	92,964千円	94,108千円
のれん償却額	77,074	77,074
顧客関連資産償却額	143,250	142,450